

競技・審判上の注意

1. 本大会は、令和4年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程及び公認審判員規程によりおこないます。ただし、日本バドミントン協会2021年2月10日(改訂版)のガイドライン、および文科省9月3日付け文書「2文科初第809号『運動部活動に参加する学生等の集団における新型コロナウイルス感染症対策の徹底について(通知)』」に基づいた対策をとりながら運営をいたします。また、アリーナ上の人数を減らす目的で、初日・2日目の1試合目のみ得点掲示係を置かず、線審が得点掲示係を兼ねます。
2. 競技の服装は、大会運営規程第23条の規程によります。ユニフォームの背面には、必ず上段に学校名(やや大きく)・下段に府県名を日本語で明記してください。文字の色は上衣に鮮明に映えるものとします。) **文字列の大きさについては、(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第24条の規定によります。**ゼッケンを使用する場合は、白の布地で縦20cm・横30cmの大きさを基準とし、文字の色は黒色または濃紺色とします。
3. 原則として、マッチ(試合)番号優先で進行します。(タイムテーブルに示した順を優先します。) マッチが連続する場合は、10分以上の間隔をあけます。
4. 選手は選手待機場所で待機し、マッチのコールがされたら、速やかにコートに入ってください。コートインが著しく遅れた場合は、棄権とみなすことがありますので注意してください。なお、選手待機所では役員の指示に従ってください(フィジカルディスタンスの確保に協力をお願いします)。
5. 主審の指示によるウォームアップ(3分間)の後、マッチを始めてください。ウォームアップは、ダブルスの場合はペア同士で、シングルスの場合は対戦相手同士で行ってください。シングルスの際の練習シャトルは主管者で用意します。
6. 新型コロナウイルス感染症対策の一環として、コーチ席を各コート後方に2席のみ設けます。選手のチェンジエングに合わせて場所を移動してください。また、監督・コーチ・外部コーチは、所定の申請書を提出し承認された者(IDカードを交付された者)のみ認めます。監督・コーチは、試合にふさわしい服装で臨んでください。また、コート周辺での情報通信機器(iPad, 携帯電話など)の使用は禁止します。
7. 各マッチ中のインターバルは、競技規則第16条第2項の規程によります。インターバル中のコート周辺でのアドバイスは2名以内です。アドバイスはチェンジエング後におこなってください。コーチングは一定の距離を保ち、必要最小限に行ってください。また、監督・コーチは、「20秒」のコールがなされたら速やかにコートから離れ、選手はコートに入ってください。 **コーチの服装については、バドミントンシューズと長ズボンは着用してください。(選手がコーチ席に着席する場合も同様です。)**
8. 競技中の汗ふきや水分補給は、必ず主審の許可を得てください。コートサイドにはカゴやドリンクケースは設置しませんので、バッグ等を持参し、主審側コートサイドに置き、汗ふき用のタオル・予備のラケット・水分補給用の容器は各自のバッグに収納してください。容器は、スクイズボトル・ペットボトルなど、倒れてもこぼれないもの(蓋付き)としてください。缶・紙パック類は禁止します。
9. 競技規則第16条第3項による「プレーの中断」以外の中断は認めません。次のような行為は厳に慎んでください。
 - (1) サービスの遅延行為に関する判定は主審が行います。
 - (2) 主審が必要と認めた以外のプレーの中断は、一切認められません。
 - (3) 次のような違反行為に対しては厳正に対処をします。(競技規則第16条)
 - ① 息切れなど体力回復の遅延に関わる行為、又は、アドバイスを受けるためにプレーを遅らせる行為。
 - ② 主審の許可なしにコートを離れること。
 - ③ 故意にシャトルに手を加えたり破損したりする行為。
 - ④ 審判員や観客に対しての横柄な振舞い、下品で無礼な態度、言動。
 - ⑤ 見苦しい着衣でプレーをする。

⑥ラケットや身体でネットなどのコート施設を叩いたり、耳障りなかけ声や奇声を発するなどの不品行な振舞い。

10. シャトルを交換する場合は、主審に申し出てください。主審の判断により交換を行います。
11. 競技フロアへのクーラーボックスの持ち込みは認めません。氷嚢の持ち込みは認めますが、保冷バッグを用いてコーチ席にて保管し、使用はインターバル時のみとしてください。
12. プレーヤー同士や監督・コーチとハイタッチ等の接触を行わないでください。
13. 飛沫感染防止のため、マッチ中の発声（サービス前の掛け声、ショットが決まったときの声等）については慎んでください。マッチの状況によっては、各コートの審判が競技を中断の上、該当プレーヤーやペアに注意を与えることもあり得ます。
14. 対戦相手、主審とはお辞儀等をし、握手を避けてください。
15. 審判の判定に対して疑問のある場合は、当該プレーヤーが主審に質問をしてください。ただし、抗議・異議は認めません。
16. 11日(金)ダブルスの敗者には、そのコートでの次のマッチの線審と得点掲示をお願いします。12日(土)シングルの敗者には、そのコートでの次のマッチの線審をお願いします。それ以外の主審・線審・得点表示係は主管者側でおこないます。13日(日)はすべての主審・線審・得点表示係を主管者側でおこないます。また、サービスジャッジは、ダブルス・シングルスともに準決勝以降のマッチにつけます。それ以外のマッチには原則としてつけません。
17. その他
 - (1) 11日(金)・12日(土)・13日(日)の競技開始前に、コートを使った練習時間を設けます。割り当て(11・12日は府県別、13日は男女別)に従って練習をおこなってください。
 - (2) その他大会運営上の注意事項については、大会本部の指示に従ってください。

一般上の注意

1. 体育館の開場時間は各会場で異なります。タイムテーブルを参考にしてください。
2. 大会期間中(11日～13日)は受付時に、あらかじめ配付した健康チェックシート提出用紙を必ず提出してください。
3. 新型コロナウイルス感染症対策を行い、有観客試合とします。体育館へ入館できるのは、9月30日までに登録された選手・監督・連絡責任者、当日提出される外部コーチ申請書によって申請されるコーチ・外部コーチ、各校に関係者として配布されたIDカード保持者が入館可能となります。
4. 各会場にはIDカードを所有する者は入館することが可能です。大会役員、運営役員および補助員については、大会関係者ウェアによりIDカードを所持していません。ご了承ください。
5. 感染症予防対策について、主管者側でできる限りの準備はいたしますが、各校で自衛に努めてください。
6. 上履きと下履きの区別をはっきりさせてください。下履きは靴袋に入れて持ち歩き、下駄箱は使用しないでください。
7. 必要な場所以外への立ち入り、会場施設や備品の破損などは厳に慎んでください。
8. 各自の荷物は、各チームで責任をもって保管してください。また、更衣室には荷物を置かないでください。(盗難が発生しても、大会本部は責任を負いません。)
9. 会場内の電源使用は一切できません。また、フラッシュを用いての写真撮影は禁止です。
10. 会場内では、競技中以外は必ずマスクを着用してください。会話の際はもちろん、人との距離が十分にとれている場合・場面であってもマスク着用をお願いします。
11. 応援は、競技に支障をきたすことがないようにお願いします。また、観客席では立ち上がりえずに着席して応援してください。また、飛沫感染予防の観点より、声援を不可とし、拍手に限定し指定した席で行ってください。席を移動しての応援や手すりからの応援はしないでください。
12. 臨海スポーツセンターは部旗等の掲示はできません。
13. 体育館内外ともに、競技フロア以外ではラケットやシャトルを使った一切の練習を禁止します。

14. 感染症拡大防止の観点から食べ残し飲み残しの放置を厳禁とします。飲食物・ゴミなどの後始末は、各チームの責任で行い、持ち込んだ物については、必ず各自で持ち帰ってください。
15. 大会が終了しましたら、IDカードケースを返却箱に返却してください。

宿泊・弁当について

1. 宿泊・弁当については、名鉄観光が担当します。
2. お弁当は11時（予定）に到着し、14時（予定）に引き取りにきます。引取時間までに弁当の空き箱を指定の場所まで持ってきて下さい。

優勝杯・優勝盾返還式および表彰式について

1. 開会式・閉会式は、新型コロナウイルス感染症対策のため行いません。ただし、優勝杯・優勝盾返還式は各会場で行います。前年度優勝杯返還者は返還の要領について、あらかじめ役員の指示を受けてください。アナウンスが入り次第、フロアまで降りてきてください。
2. 表彰式は、11月13日（日）の競技終了後に行います。
3. 優勝杯・優勝盾返還式は、プログラムの「大会日程」を参照してください。

その他の注意点

IDカードについて

1. 有観客試合を実施するに当たり、受付で交付したIDカードを館内では必ず身につける、あるいは携帯してください。IDカードを所持していない方は入場できません。IDを所持している場合は男女両方の会場に入場は可能です。（例：ダブルス敗者の選手が翌日のシングルの試合の見学は可能です。）
2. 関係者用に配布するカードについては、入場される方の名前を全て記載します。IDカードに名前の記載のない方は館内へは入れません。
3. 複数のコーチ・外部コーチを申請し承認された学校は、全てIDカードを発行します。館内では必ず身につける、あるいは携帯してください。
4. 大会が終了しましたら、IDカードを受付に返却して下さい。

コーチ申請について

シングルスのみ出場する学校については、大会2日目の申請を認めます。それ以外の学校は初日（11月11日）に必ず全員のコーチ申請を済ませてください。

体育館の使用について

1. 岸和田総合の入場については、原則2階からの入場をお願いします。
2. 岸和田総合サブアリーナと臨海スポーツセンター第二体育館の使用については、各日の試合日程終了時までとします。（ただし、11日・12日の岸和田総合については17時まで）
3. マイクロバス、バスで会場に来られる学校は事前に伊藤まで連絡をお願いします。保護者などが送迎で来られる場合も必ず駐車場をご利用ください。路上駐車は禁止です。
4. 体育館周辺での外でのアップについては、両会場ともラケットの使用を禁止します。岸和田総合については、1階入り口付近でのアップも禁止とします。
5. 部旗の掲示については、岸和田総合は可能です。観覧席の一番までの手摺に紐などで結んでください。臨海スポーツセンターは部旗の掲示はできません。ご理解ください。